

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型障害福祉サービス事業所ハートフルユニオンナカマ	事業所番号	4710301427
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2	管理者名	平田 愛莉
電話番号	098-894-3507	対象年度	令和 7 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】 事業所内</p> <p>【実施日程】 通年</p> <p>【実施した活動】</p> <p>野菜（主に玉ねぎ、じゃがいも、人参）の選別、袋詰め、箱詰め等の作業 また、季節の行事(お盆・旧正月など)に合わせた商品の出荷。並行してカットフルーツ作業の実施。</p> <p>【利用者数】 9 名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉ねぎの皮むき作業</li> <li>・計量作業</li> <li>・ラベル張り出荷</li> <li>・袋詰め作業</li> </ul>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域に根付いた企業が運営する店舗に並ぶ野菜加工に係ることで利用者自身が日々携わっている作業の成果を身近に感じ、且つ、自分の作業の力を上げながら自信をつけていただき、経済的自立を目指していただく。企業と連携することで地域社会の福祉の啓発にもつながり、障がいを持ちながら地元で就労を希望する方々の想いの実現を実現し地域福祉に寄与する。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>【実施した結果】</p> <p>利用者の就労意識向上・関係者との関係構築</p> <p>【得られた成果】</p> <p>季節ごとに扱う商品を通して、通年の作業内容を把握し作業に対して更に 意識高く取り組み、そのことが利用者さんの自信につながった。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

【連携先の企業等の意見または評価】

土物野菜を中心としたパック作業、カットフルーツ作業、季節の行事商品においても上品質の商品を製造していただいています。しっかりと商品の選別を行い、計量から袋詰めを行うことができおり問題なく商品展開できています。

連携先企業名	株式会社 野高商会	担当者名	野原 勝敏 センター長
--------	-----------	------	-------------

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	多機能型障害福祉サービス事業所ハートフルユニオンナカマ	事業所番号	4710301427
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2	管理者名	平田 愛莉
電話番号	098-894-3507	対象年度	令和 7 年

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】 ユニオン青果物流センター（野嵩商会）</p> <p>【実施日程】 令和 8 年 3 月 1 3 日</p> <p>【実施した概要】</p> <p>日頃扱っている商品の出荷後あとの流れを学ぶ 青果物流センターで働くスタッフの仕事内容を知る</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>自分たちが出荷したものが、商品として棚に並ぶまでの工程やそこに関わるスタッフの仕事を知ること 作業に対する意欲や責任感を向上を図る。</p>	 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>自分たちが日々作業をしている作業場だけでなく、荷物を管理、運搬する 方々の存在を知り 事業所外の方々との連携しながら作業が進むこと、 また、物流を通して社会の役に立つ仕事に関わっていることを知ることができた。</p>	 

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>利用者さんひとりひとりが、自分の力を発揮しながら無理なく作業に取り組んでいることで日々、成長されている印象があります。丁寧に作業を行おうとする意識も感じられます。 これからも責任感をもち作業に取り組んでほしい。</p>	
連携先企業（担当者）	野嵩商会（野原）

## 利用者からの意見・評価

Nさん	自分たちの扱っている商品の出荷後が知れてよかった。
Yさん	お客さんが手にするまで、色々な方々が関わっているんだなと思った。
Aさん	自分たちの作った商品が売れるように、作業を丁寧にしたい

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	多機能型障害福祉サービス事業所ハートフルユニオンナカマ
住所	沖縄県浦添市仲間3-3-2
電話番号	098-894-3507

事業所番号	4710301427
管理者名	平田 愛莉
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		5 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		点
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	点
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	135 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	----	-------------------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（ 月～ 月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前年度（ 7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,452,707	円	利用者に支払った賃金総額	7,220,213	円	収支	3,232,488	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている
------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている
------------------------

③有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている
-------------------------------

--

--

--

--

--

--

(IV) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
※研修名 就労選択支援に関する行政説明および勉強会
研修講師 浦添市障害者自立支援協議会 会長 島村聡
実施日・受講者数 3月 13日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
※研修、学会等名
実施日 月 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名 大平特別支援高等学校
実施日/参加者数 10月 10日 9人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
※商談会等名
主催者名
日時 月 日
内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日 8年 3月 1日
人事評価制度の対象職員数 7名
うち昇給・昇格を行った者 0名
当該人事評価制度の周知方法
評価基準や評価項目の説明。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。